

日本博を契機とした

障害者の文化芸術フェスティバル

in 近畿ブロック & グランドフィナーレ 2022.2.6 SUN → 3.21 MON

「日本人と自然」をテーマに、障害者の視点を通じて国内外に発信する文化芸術フェスティバルです。2020年2月に滋賀で開幕し、2か年をかけて全国6ブロックで開催されてきたフェスティバルが、近畿でグランドフィナーレを迎えます。

アール・ブリュット展、舞台芸術公演、バリアフリー映画の上映、バリアフリー演劇の上演、農×福×食のイベントなどを実施します。舞台芸術公演は、ライブ配信、アーカイブ配信により、会場にお越しただけの方にもお楽しみいただけます。



公式サイト



アーカイブサイト

共同創造をレガシーに

本フェスティバルのグランドフィナーレとなる近畿ブロックでは、障害当事者が出展者や出演者として参画することももちろん、イベントのプロデュースや運営にも積極的に参加して、ともに作り上げていきます。本フェスティバルの取り組みがレガシーとなり、今後の文化芸術プロジェクトにおける合理的配慮の進展につながるほか、制作過程や運営にも障害当事者が参画することがスタンダードとなっていくことを目指します。

- 展覧会の企画協力：広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館)
- 合理的配慮の監修：DPI 日本会議
- コンサートのプロデュース：尾上浩二氏(DPI 日本会議)ほか
- 舞台芸術公演やイベントの受付：しが本人の会なかよし会、一般社団法人滋賀県ろうあ協会
- 舞台芸術公演の司会：劇団ふりいだむ



PROJECT



展覧会「アール・ブリュット -日本人と自然- BEYOND」

2.11(金・祝) - 3.21(月・祝) 11:00-17:00 月曜休催(3.21除く)



会場

- ・ボードレス・アートミュージアム NO-MA 滋賀県近江八幡市永原町上16 [旧野間邸]
- ・旧増田邸 滋賀県近江八幡市仲屋町中4
- ・まちや倶楽部 滋賀県近江八幡市仲屋町中21

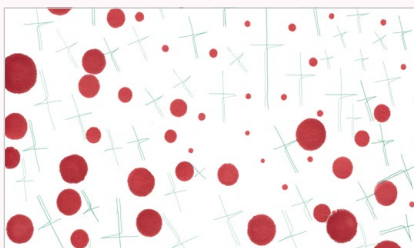
観覧料 共通券500円(450円)、高大生450円(400円)、一館チケット200円

※障害のある方と付添者1名、中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金



📍 NO-MA

全国7か所で開催した「アール・ブリュット—日本人と自然—」展の締めくくりとなる本展。各地域の20名の作者を紹介する「Traveling—巡り合いの中から」、これから先=Beyondを見据える創造の形を浮かび上がらせる6組による「共同創造—新しいクリエイションのかたち」、2つのセクションに150点に及ぶ作品を展示します。



無題 鶴川弘二



《清水屋とタクシーたち》升山和明



無題 杉浦篤

Art Brut



舞台芸術公演

2.20(日) 11:00-12:30・17:00-20:00



LIVE 配信あり

<https://archive.artbrut-creation-nippon.jp/stage/shiga>

会場 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 中ホール

定員 400名

入場料 500円(第3部) 前売・当日同じ。全席自由。※事前の購入をおすすめします。

※障害のある方と付添者1名、中学生以下、65歳以上無料

第1部 無料

開場 10:30
開演 11:00箏曲演奏
20分

日本視覚障害者団体連合音楽家協議会のドリームメンバーが箏曲を奏でオープニングを彩ります。

開会
セレモニー
30分鼎談「障害者と文化芸術の歴史といま、そして未来」
40分登壇者 竹下義樹(日本視覚障害者団体連合会長)
石野富志三郎(全日本ろうあ連盟理事長)
久保厚子(全国手をつなぐ育成会連合会長)

PROJECT 5

「みんなで
三色パン」販売!※完売次第終了
となります。

第2部 有料

糸賀一雄記念賞第二十回音楽祭

13:30~15:45 客席入れ替え(鑑賞するためには別途チケットが必要になります)

第3部 有料

開場 16:30
開演 17:00

オープニング 開催県知事挨拶 三日月大造 滋賀県知事

瑞宝太鼓
(社会福祉法人南高愛隣会・長崎)
60分

仕事を持つ知的障害者の余暇充実のための和太鼓クラブとして1987年に誕生。2001年、彼らが夢にまで見たプロの和太鼓チームとして活動開始。年間約100回の公演を行うとともに、年間500回を超える講習活動や社会貢献活動などを精力的に行っている。

ジェネシスオブ
エンターテイメント(大阪)
25分

1997年に設立。車いすダンスなど文化芸術活動を通じて、障害のある人が、車いすダンスを「生きがい」から、自分で生活を支えるための新しい「職業」としていくことを目指して活動をしている。

撮影:KOS-CREA

湖南ダンスカンパニー(滋賀)
25分

メンバーは、振付家の北村成美、滋賀県で暮らす障害のある人たちと福祉施設の支援者、プロのダンサーたちで構成されている。一人ひとりの仕草や動きは、活力に満ちたダンスとして昇華され、ステージに唯一無二のパフォーマンスが立ち現れる。令和3年度滋賀県文化奨励賞受賞



フィナーレ 終演 20:00



■ 舞台芸術公演チケットのお申込みはこちら チケット発売日 2021年12月24日(金)

<予約・前売り>

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル
近畿ブロック事務局(社会福祉法人グロー 芸術文化部)

TEL:0748-46-8100 FAX:0748-46-8228

Mail:creationnippon@gmail.com

受付時間 平日 9:00~17:45

Stand by フェスティバル
の予約もこちらから

<前売り> ※現金のみのお取り扱いです。

びわ湖ホールチケットセンター窓口

滋賀県大津市打出浜15-1

休館日:火曜日(休日の場合は翌日)

TEL:077-523-7136

受付時間 10:00~19:00

当日券はびわ湖
ホール中ホール前
で販売します。(前売りで定員に達した
場合は、ご入場いた
だけないことがあります)

同時開催

糸賀一雄記念賞第二十回音楽祭
2.20(日) 13:30~15:45

20回目となる今年度は、新たなグループも含め、滋賀県内で表現活動を行う5団体が出演します!詳しい情報はホームページ等をご覧ください。

音楽祭HP



鑑賞するためには別途チケットが必要になります。

舞台芸術公演

尾上浩二プロデュース Stand by フェスティバル
音楽を通じて、つながりを取り戻し、一緒にいること(Stand by)を感じる機会に
2.6(日) 14:30~18:30

会場 STUDIO PARTITA

大阪市住之江区北加賀屋4-1-55 名村造船跡地

入場料 2,000円 事前予約優先

出演者 木村さんと有山くん(木村充揮・有山じゅんじ)、ザ・青空、
織瀬来歩(おりせらふ)、福岡勇八(ふくおかいさや)

予約はQRコード、または近畿ブロック事務局まで。詳しい情報は、ホームページをご覧ください。



木村充揮



有山じゅんじ



バリアフリー映画

2.12(土) 10:00-20:00

会場 近江八幡市文化会館 小ホール

滋賀県近江八幡市出町366

入場料 無料 (各回先着100名様)



音声ガイド(UDキャスト)、バリアフリー字幕に対応した映画を上映します。車いすの方も好きな場所で鑑賞できます。障害の有無にかかわらず誰もが一緒に楽しめる映画上映会です。監督トークのときは手話通訳と文字サポートで情報保障をします。

上映映画

絵の中のぼくの村

10:00~12:00

1996年/35mm/カラー/
ビスタサイズ/112分/シグロ作品
企画・製作:山上徹二郎/庄幸司郎
監督:東陽一 原作:田島征三
キャスト:松山慶吾[田島征三(少年時代)]/
松山翔吾[田島征彦(少年時代)]/原田美枝子[田島瑞枝・母]/長塚京三[田島健三・父]

感受性豊かな少年期を独創的な視点で描き“静かなユーモアと深い叡智”を湛えた作品として高く評価された不朽の名作。夏の終わり、京都に住むふたごの兄征彦のアトリエを、弟征三がたずねてくる。二人の描いた故郷の絵から、映画は、昭和23年の高知県の田舎村にとぶ。第46回ベルリン国際映画祭・銀熊賞受賞



©1996SIGLO

ブランカとギター弾き

13:00~14:20

2015年/イタリア/タガログ語/77分
配給:トランスフォーマー
監督・脚本:長谷井宏紀
出演:サイデル・ガブテロ/
ピーター・ミラリ/ジョマル・ピソヨ/
レイモンド・カマチョ

“お母さんをお金で買う”ことを思いついた孤児の少女ブランカは、ある日、盲目のギター弾きピーターと出会う。ブランカはピーターから、得意な歌でお金を稼ぐことを教わり、二人はレストランで歌う仕事を得る。ブランカの計画は順調に進むように見えたが、一方で、彼女の身には思いもよらぬ危険が迫っていた……。



©2015-ALL Rights Reserved Dorje Film

明日をへぐる

15:00~16:15

監督トーク
16:30~16:50監督トーク
あり

2021年/HD/73分/シグロ作品
ドキュメンタリー映画
監督:今井友樹

高知県の町吾北地区を中心に、土佐和紙の原料である楮(こうぞ)をめぐる山里の人びとの暮らしを、四季を通して撮影。森に支えられた、日本が誇る和紙の文化から、私たちの日常を見直してみたいとの思いから制作したドキュメンタリー映画。監督の今井友樹は2014年公開の『鳥の道を超えて』でキネマ旬報・文化映画部門 第1位のほか数々の映画賞を受賞。



©2021 SIGLO

オキナワへいこう

18:00~19:30

監督トーク
19:30~19:50監督トーク
あり

2018年/HD/81分
ドキュメンタリー映画
監督・撮影・編集:大西暢夫

精神科の長期入院の患者を抱える大阪の浅香山病院が舞台だ。何十年と入院し続け、退院の見込みはほとんどない慢性期病棟。そんな中、一人の患者が「沖縄に行きたい」という夢を語ったことがきっかけで、有志の看護師たちが動き始めた。沖縄旅行は、5人中2人しか実現しなかったが、その些細なきっかけが、精神科病棟に風を吹かせ、患者の生きかたを変えた。



©大西暢夫/NPO法人kokoima

バリアフリー演劇

2.8(火) - 9(水)



東京演劇集団風

会場 滋賀県立野洲養護学校

出演 東京演劇集団風

演目 ヘレン・ケラー

障害のある人もない人も、一緒に演劇の舞台が楽しめるバリアフリー演劇を、野洲養護学校の生徒を対象に上演します。

こちらのプログラムは一般の方はご覧いただけません。



“農×福×食”イベント

2.13(日) 15:00-17:00

予約制

「惣菜パンは日本食～旨さくらむ飲み物と、幸せな時間～」

全国各ブロックの障害福祉サービス事業所が生産した食材を使って、料理研究家・服部幸應氏の監修のもと、3色惣菜パンを考案しました。レシピを使って福祉事業所でパンを製造。このパンにぴったりのドリンクが楽しめるトークイベントを開催します。おいしいひとときをお楽しみください。

登壇者 服部幸應 服部栄養専門学校 校長

川那辺成樹 米安珈琲 代表

中井英貴 GMTレーティング株式会社 代表取締役

川那辺さんが珈琲、中井さんが紅茶を提供します!

会場 ヴィラアンジェリカ近江八幡 MAURURU

滋賀県近江八幡市西本郷町西3-4

定員 70名・参加費 700円

みんなで3色パン&飲み物代

◎パン製造・販売 COCCALA BAKE & CAFE

近畿ブロックオリジナル
「みんなで3色パン」
を考案!



服部栄養専門学校 校長

服部幸應

■ “農×福×食”イベントの
お申込みはこちら

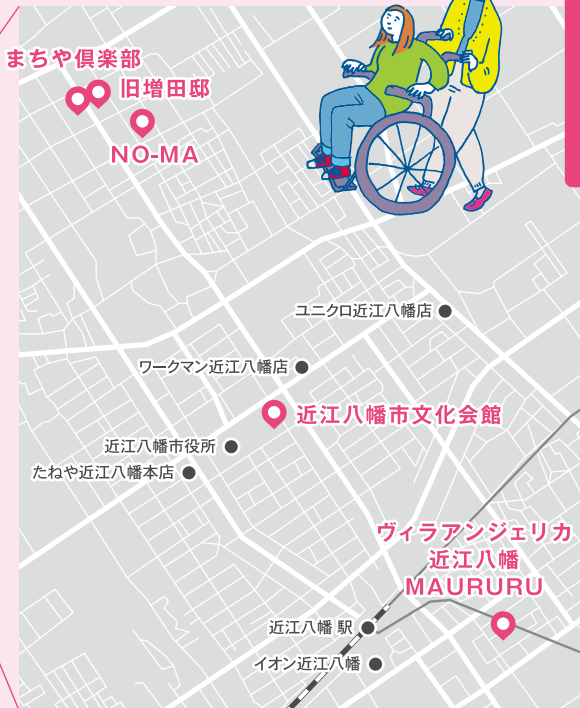
予約受付開始 2021年12月24日(金)

日本博を契機とした障害者の文化芸術
フェスティバル 近畿ブロック事務局
(社会福祉法人グロー 芸術文化部)

TEL:0748-46-8100
FAX:0748-46-8228
MAIL:creationnippon@gmail.com

受付時間 平日 9:00 ~ 17:45

会場アクセス



展覧会会場

- **ボーダレス・アートミュージアム NO-MA** 近江八幡市永原町上16
- **旧増田邸** 近江八幡市仲屋町中4
- **まちや倶楽部** 近江八幡市仲屋町中21

“農×福×食”イベント会場

- **ヴィラアンジェリカ 近江八幡MAURURU**
近江八幡市西本郷町西3-4

バリアフリー映画会場

- **近江八幡市文化会館**
近江八幡市出町366
● 近江八幡駅より
● 車椅子対応の送迎バスあり

舞台芸術公演会場

- **滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール**
大津市打出浜15-1
● 大津駅より車椅子対応の送迎バスあり

※車椅子対応の送迎バスの情報はホームページにてお知らせします。

誰もが参加できるように（フェスティバルにおける合理的配慮の取り組み）

PROJECT 1 展覧会

- 筆談対応 ○ 音声ガイド・点字による作者紹介 ○ 英語表記 ○ 触って楽しむ作品を展示

PROJECT 2 舞台芸術公演

- 手話通訳 ○ 文字サポート(UDトーク) ○ 音声ガイド ○ 車椅子席
- 車椅子対応の送迎バスあり(びわ湖ホールのみ)
- カムダウンスペース: 当日、気分がすぐれなくなった方のための休憩室を用意します。

PROJECT 3 バリアフリー映画

- バリアフリー字幕 ○ 音声ガイド ○ 選べる車椅子席 ○ 車椅子対応の送迎バスあり
- 手話通訳(監督トーク時) ○ 文字サポート(UDトーク)(監督トーク時)

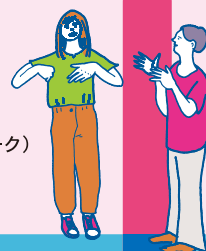
PROJECT 4 (非公開) バリアフリー演劇

- バリアフリー字幕
- 手話通訳 ○ 音声ガイド

PROJECT 5 “農×福×食”イベント

- 手話通訳 ○ 文字サポート(UDトーク)
- 選べる車椅子席

PROJECT 1~5 共通 受付ではどなたにもウェルカムな対応で、鑑賞や参加をサポートします。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場される方は以下の対策をお願いいたします。

1. 体調不良(発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状)の方はご来場をご遠慮いただけます。
2. マスク着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。
3. 観覧中は、他の人と接触しない程度の間隔を確保してください。(障害のある方等の誘導、介助を行う場合は除きます)
4. 展覧会会場の来場者が多い場合は、入場を制限させていただくことがあります。
5. 大きな声での会話、歓声はご遠慮いただけます。

主催者として、以下の新型コロナウイルス対策を徹底します。

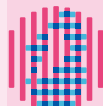
- スタッフの体調確認を行います。
- スタッフはマスク着用の上で案内いたします。また、こまめな手洗いを行います。
- 会場内のドア、手すり、トイレなど、手を触れられる箇所の消毒を強化します。
- 会場内は密閉した空間にならないよう、定期的に換気を行います。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、内容を変更する場合や中止する場合がございます。予めご了承ください。

主催 文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた全国会議、日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル近畿ブロック実行委員会

共催 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者の芸術文化活動推進知事連盟、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

後援 滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会



日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル 近畿ブロック実行委員会

一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント、近畿地区身体障害者施設協議会、特定非営利活動法人DPI日本会議、湖南ダンスワークショップ実行委員会、滋賀県文化スポーツ部文化芸術振興課、滋賀県健康医療福祉部障害福祉課、一般社団法人滋賀県ろうあ協会、一般財団法人全日本ろうあ連盟、一般社団法人障害者の食と文化活動推進研究会、公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会、社会福祉法人グロー(GLOW)

お問い合わせ 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル 近畿ブロック実行委員会事務局(社会福祉法人グロー)

〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦4837-2 TEL:0748-46-8100 FAX:0748-46-8228 Mail:creationnippon@gmail.com